

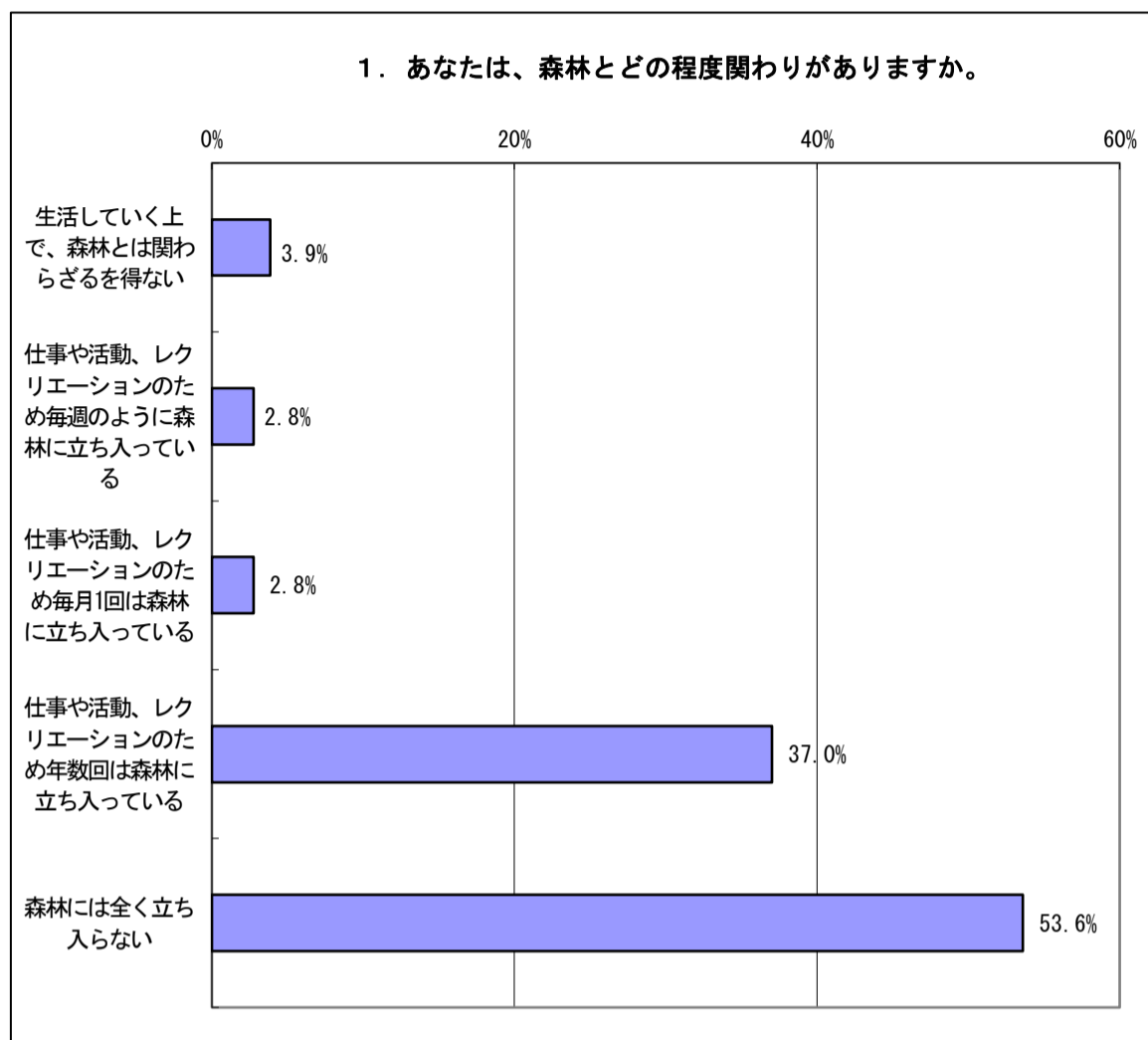
令和元年度「県民Webアンケート」 第12回 奈良県の今後の森林のあり方について

○実施期間 2019/12/12～2019/12/18

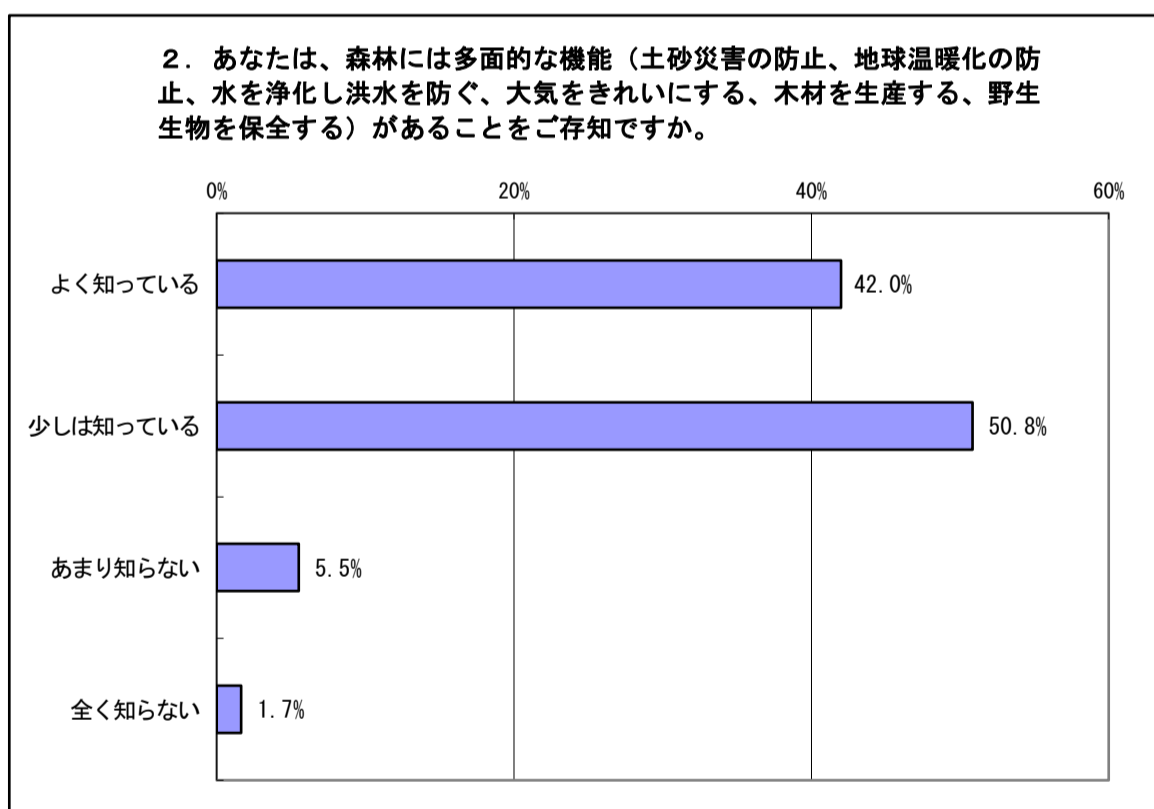
○アンケート会員数 237人 回収数 181件 (回収率 76.4%)

○奈良県では、県民の貴重な環境資源である豊かな森林を未来に引き継ぐため、平成18年度より「奈良県森林環境税」を導入し、森林を守り育てる取組を推進してまいりました。課税期間は一期5カ年とし、今年度は第3期の4年目にあたり、来年度は5年目の見直しの時期を迎えます。県民の皆さまがこの森林環境税に対しどのように感じておられるか、また、奈良県の森林・林業施策に対してどのような意識をお持ちかを把握し、今後の施策の方向性を決めていくうえでの貴重な基礎資料とするため、この度アンケート調査を実施することといたしました。

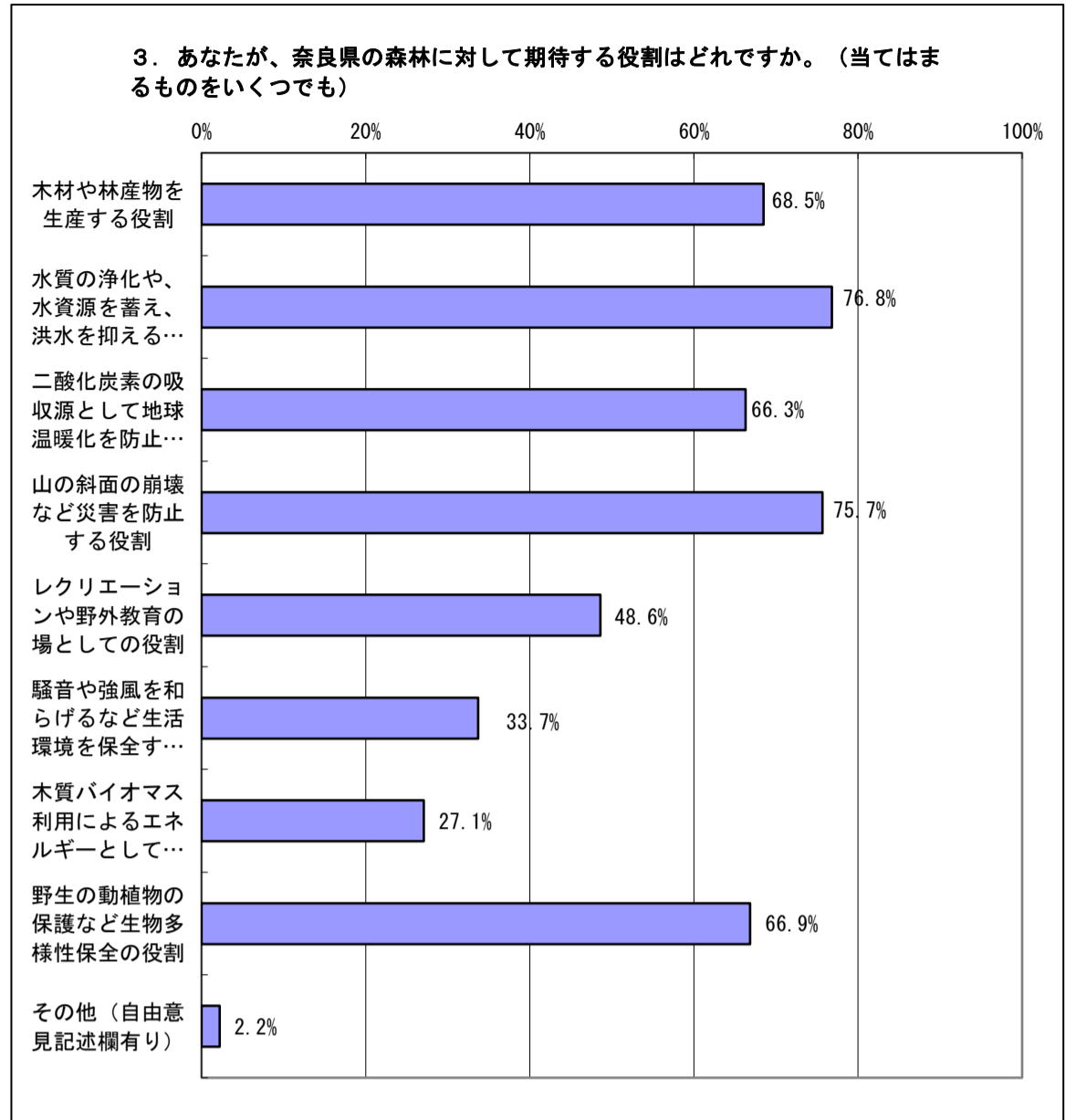
1. あなたは、森林との程度関わりがありますか。	回答数	回答対象者	比率
生活していく上で、森林とは関わらざるを得ない	7	181	3.9%
仕事や活動、レクリエーションのため毎週のように森林に立ち入っている	5		2.8%
仕事や活動、レクリエーションのため毎月1回は森林に立ち入っている	5		2.8%
仕事や活動、レクリエーションのため年数回は森林に立ち入っている	67		37.0%
森林には全く立ち入らない	97		53.6%
総計	181		100.0%



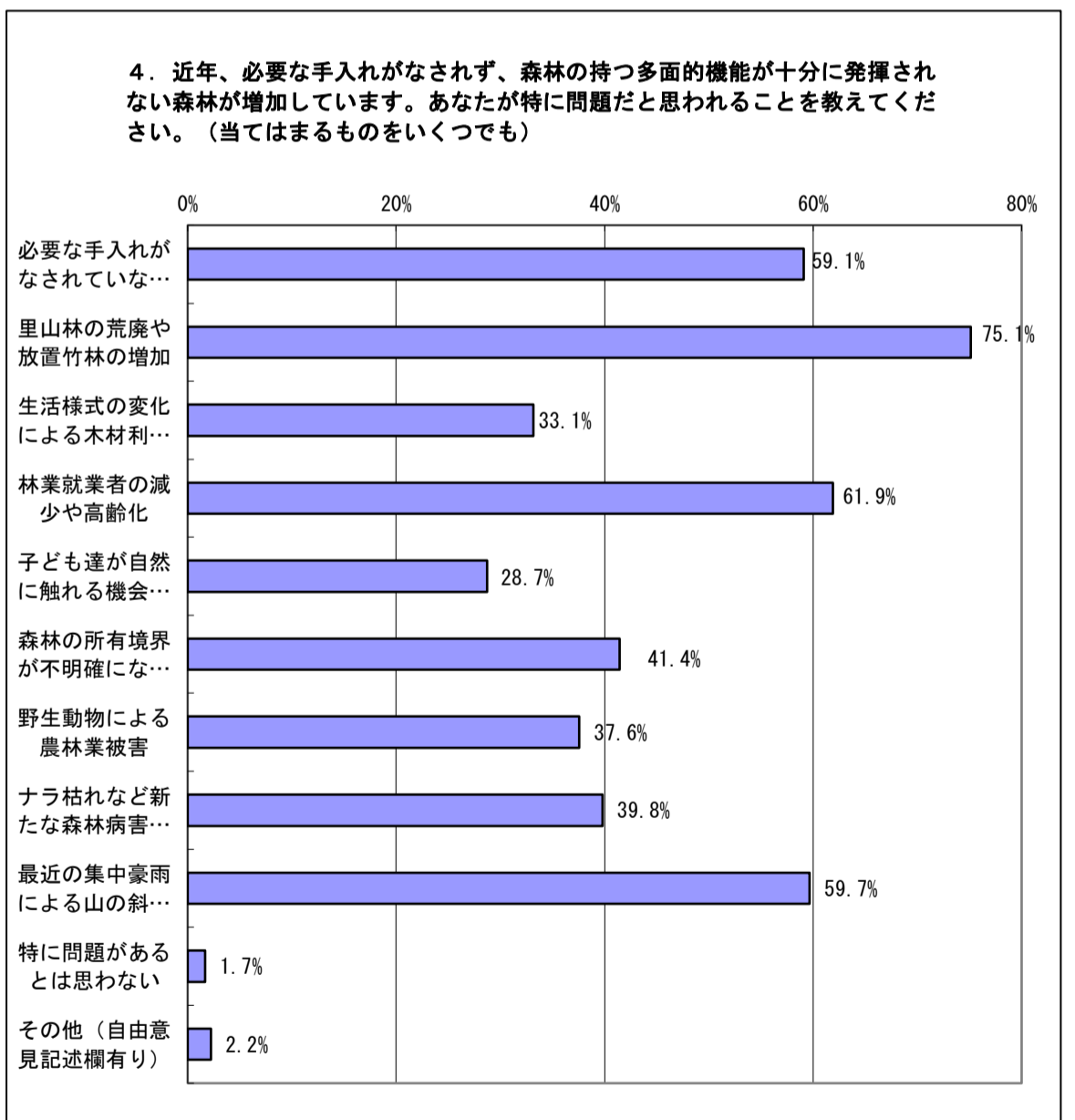
2. あなたは、森林には多面的な機能（土砂災害の防止、地球温暖化の防止、水を浄化し洪水を防ぐ、大気をきれいにする、木材を生産する、野生生物を保全する）があることをご存知ですか。	回答数	回答対象者	比率
よく知っている	76	181	42.0%
少しは知っている	92		50.8%
あまり知らない	10		5.5%
全く知らない	3		1.7%
総計	181		100.0%



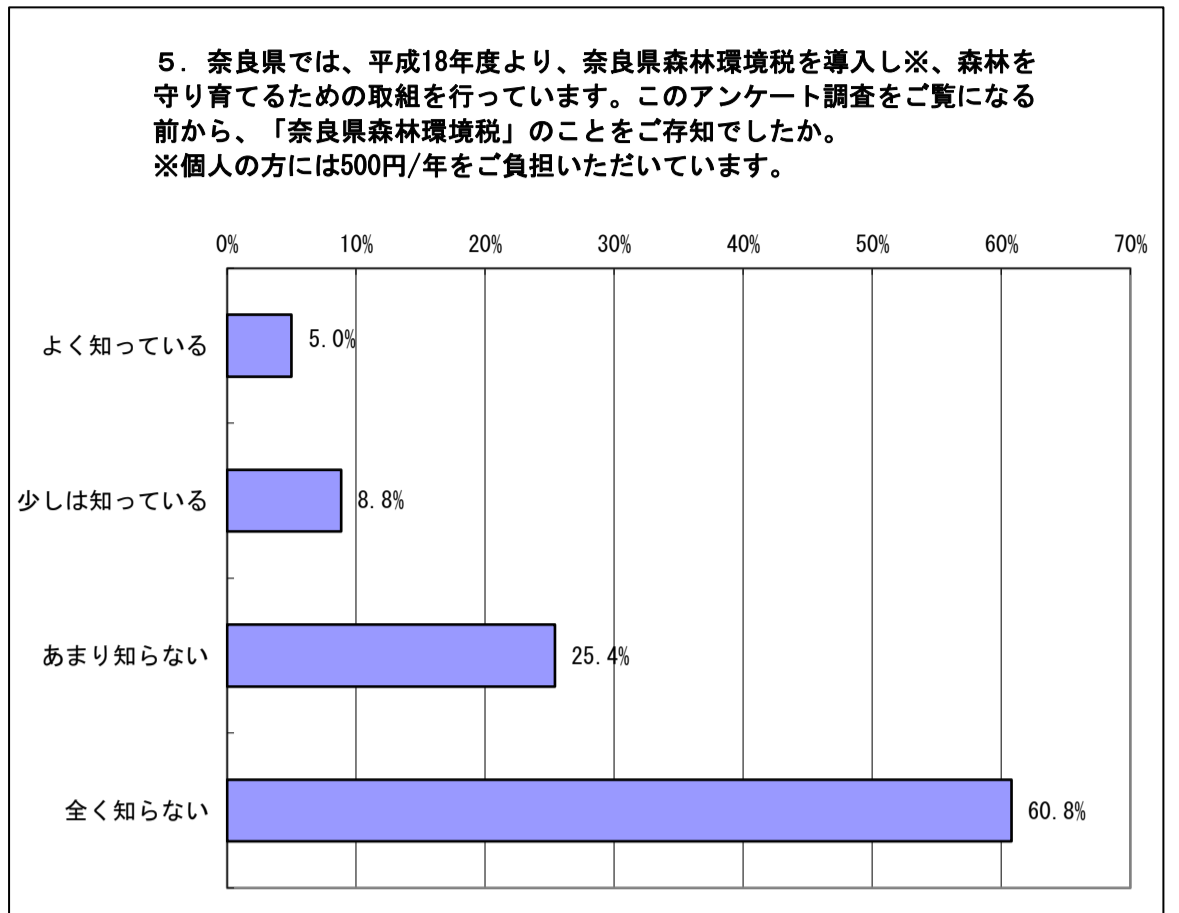
3. あなたが、奈良県の森林に対して期待する役割はどれですか。（当てはまるものをいくつでも）	回答数	回答対象者	比率
木材や林産物を生産する役割	124	181	68.5%
水質の浄化や、水資源を蓄え、洪水を抑える役割	139		76.8%
二酸化炭素の吸収源として地球温暖化を防止する役割	120		66.3%
山の斜面の崩壊など災害を防止する役割	137		75.7%
レクリエーションや野外教育の場としての役割	88		48.6%
騒音や強風を和らげるなど生活環境を保全する役割	61		33.7%
木質バイオマス利用によるエネルギーとしての役割	49		27.1%
野生の動植物の保護など生物多様性保全の役割	121		66.9%
その他（自由意見記述欄有り）	4		2.2%
総計	843		-



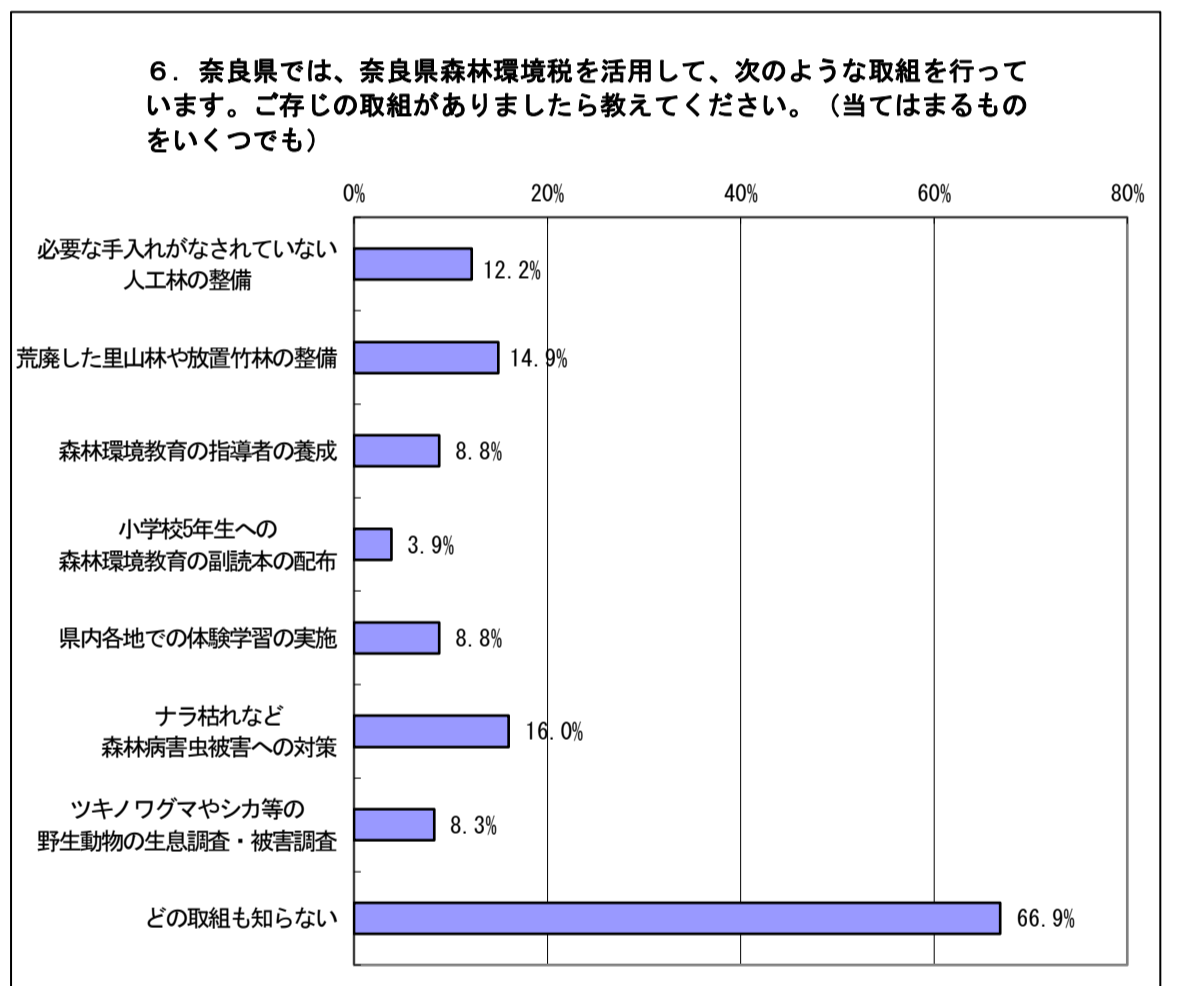
4. 近年、必要な手入れがなされず、森林の持つ多面的機能が十分に発揮されない森林が増加しています。あなたが特に問題だと思われることを教えてください。（当てはまるものをいくつでも）	回答数	回答対象者	比率	
必要な手入れがなされていない人工林の増加	107	181	59.1%	
里山林の荒廃や放置竹林の増加	136		75.1%	
生活様式の変化による木材利用の減少、木材価格の低迷	60		33.1%	
林業就業者の減少や高齢化	112		61.9%	
子ども達が自然に触れる機会の減少	52		28.7%	
森林の所有境界が不明確になり、所有者による森林管理が困難な森林の増加	75		41.4%	
野生動物による農林業被害	68		37.6%	
ナラ枯れなど新たな森林病害虫被害の発生	72		39.8%	
最近の集中豪雨による山の斜面の崩壊	108		59.7%	
特に問題があるとは思わない	3		1.7%	
その他（自由意見記述欄有り）	4		2.2%	
総計	797			-



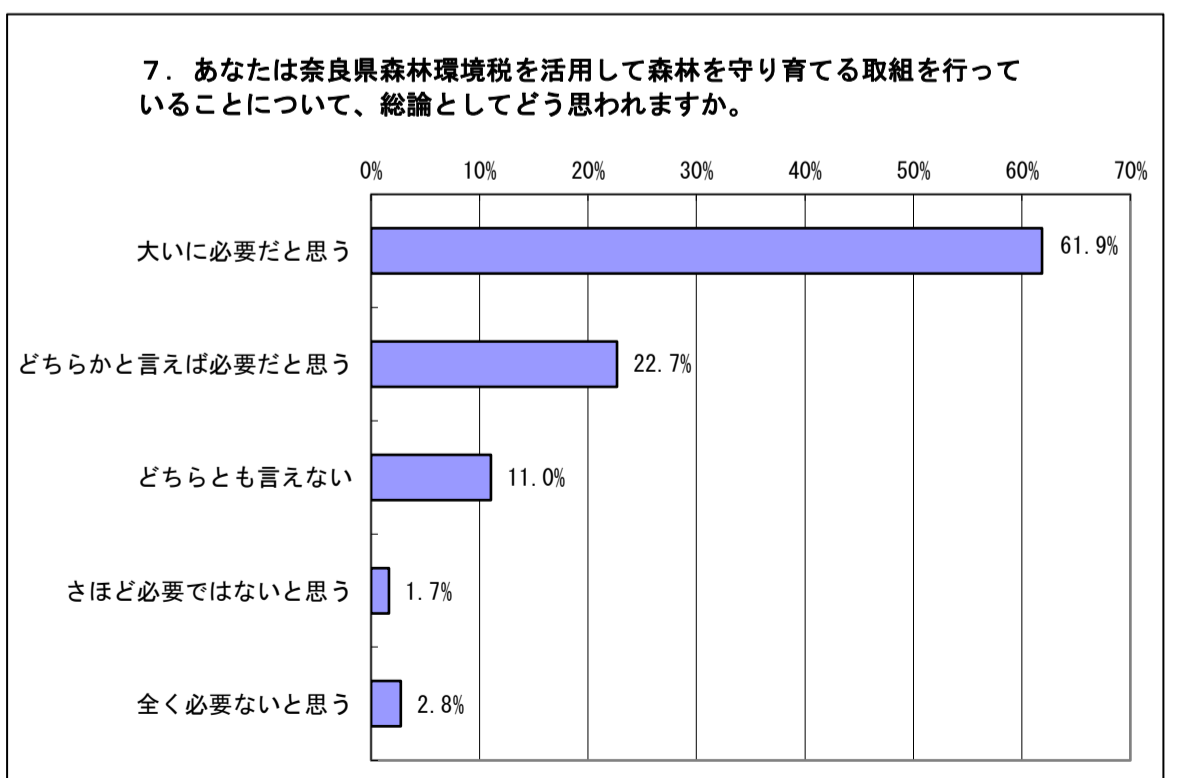
5. 奈良県では、平成18年度より、奈良県森林環境税を導入し※、森林を守り育てるための取組を行っています。このアンケート調査をご覧になる前から、「奈良県森林環境税」のことをご存知でしたか。 ※個人の方には500円/年をご負担いただいています。	回答数	回答対象者	比率
よく知っている	9	181	5.0%
少しは知っている	16		8.8%
あまり知らない	46		25.4%
全く知らない	110		60.8%
総計	181		100.0%



6. 奈良県では、奈良県森林環境税を活用して、次のような取組を行っています。ご存じの取組がありましたら教えてください。（当てはまるものをいくつでも）	回答数	回答対象者	比率
必要な手入れがなされていない人工林の整備	22	181	12.2%
荒廃した里山林や放置竹林の整備	27		14.9%
森林環境教育の指導者の養成	16		8.8%
小学校5年生への森林環境教育の副読本の配布	7		3.9%
県内各地での体験学習の実施	16		8.8%
ナラ枯れなど森林病害虫被害への対策	29		16.0%
ツキノワグマやシカ等の野生動物の生息調査・被害調査	15		8.3%
どの取組も知らない	121		66.9%
総計	253		-



7. あなたは奈良県森林環境税を活用して森林を守り育てる取組を行っていることについて、総論としてどう思われますか。	回答数	回答対象者	比率
大いに必要だと思う	112	181	61.9%
どちらかと言えば必要だと思う	41		22.7%
どちらとも言えない	20		11.0%
さほど必要ではないと思う	3		1.7%
全く必要ないと思う	5		2.8%
総計	181		100.0%



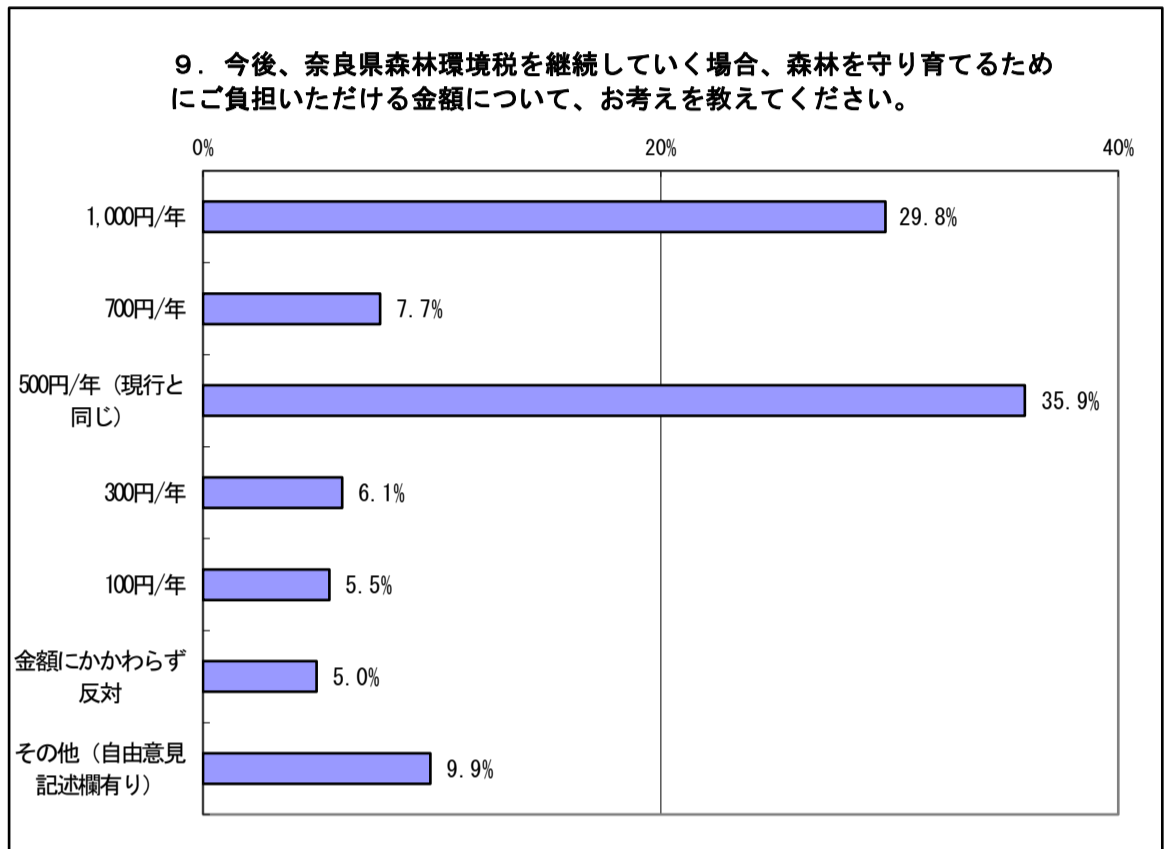
8. 問7で選択いただいた理由を教えてください。	回答数	回答対象者	比率
(回答者)	127	181	70.2%
(未回答者)	54		29.8%
総計	181		100.0%

ご意見等 一部抜粋

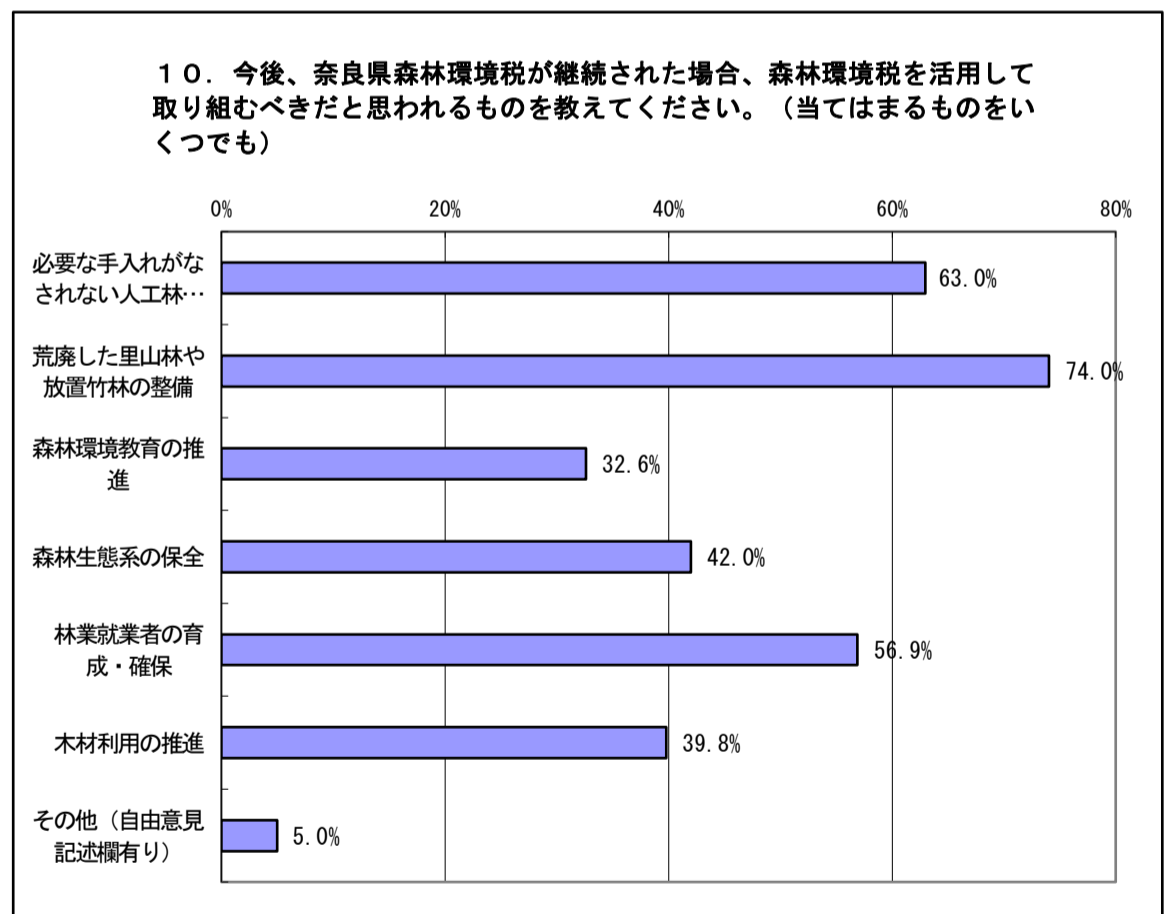
たくさんの方が森林の恩恵を受けているので、広く公平に負担をすることが適切だと思います。

奈良県は森林の面積が多い一方、管理する人員は高齢化、林業離れ等で減っていている。森林が荒れると土地が荒れるために管理は絶対に必要で、そのための取り組みは大切であると思う。

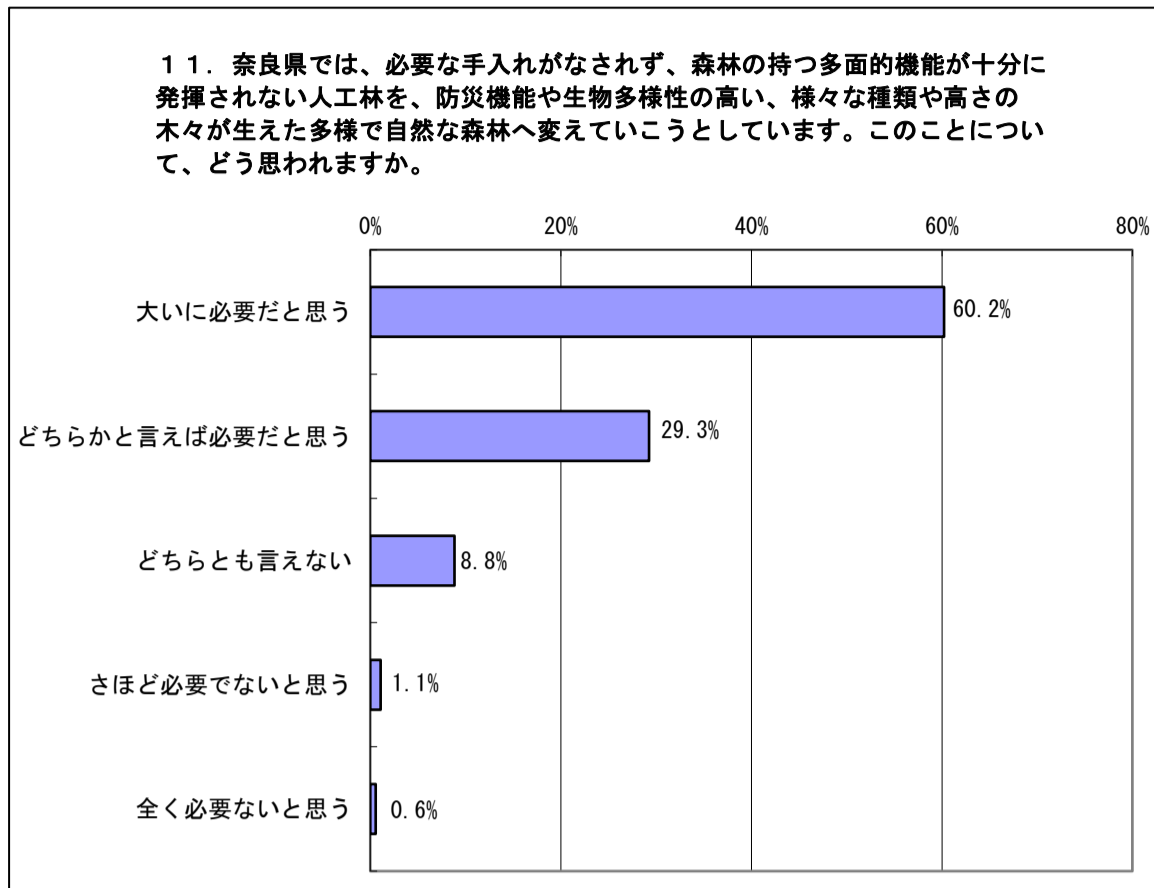
9. 今後、奈良県森林環境税を継続していく場合、森林を守り育てるためにご負担いただける金額について、お考えを教えてください。	回答数	回答対象者	比率
1,000円/年	54	181	29.8%
700円/年	14		7.7%
500円/年（現行と同じ）	65		35.9%
300円/年	11		6.1%
100円/年	10		5.5%
金額にかかわらず反対	9		5.0%
その他（自由意見記述欄有り）	18		9.9%
総計	181		100.0%



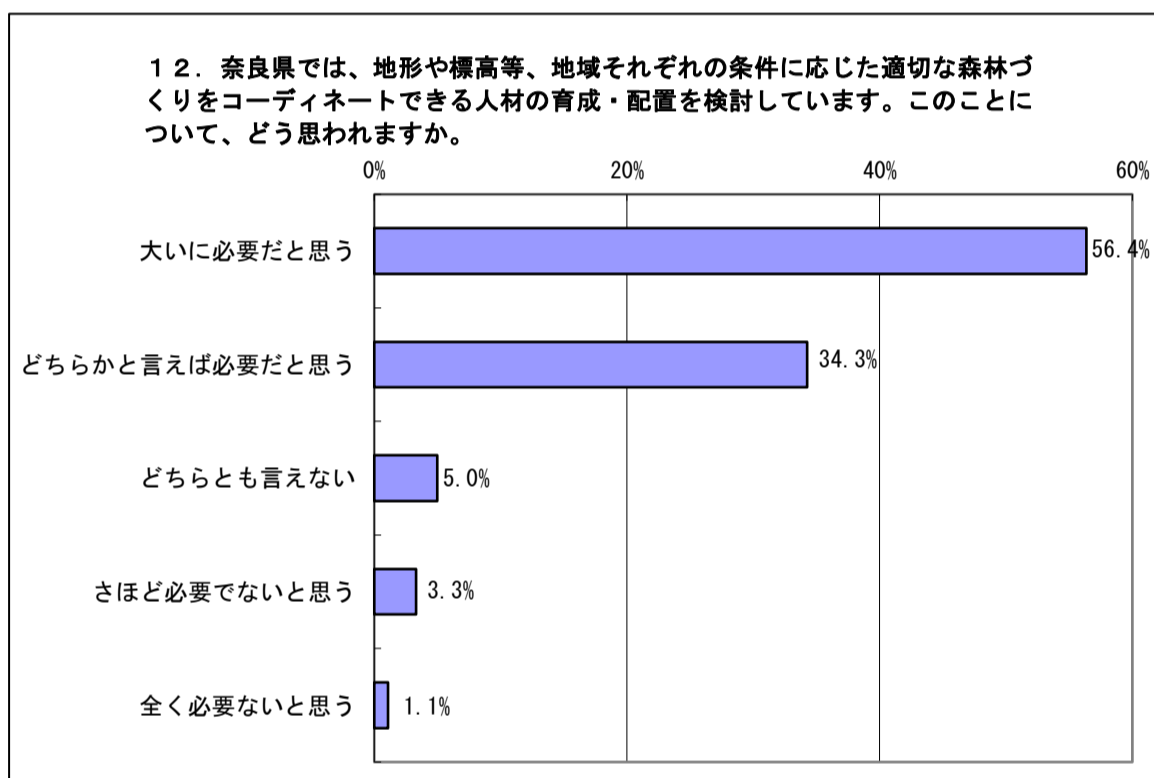
10. 今後、奈良県森林環境税が継続された場合、森林環境税を活用して取り組むべきと思われるものを教えてください。（当てはまるものをいくつかでも）	回答数	回答対象者	比率
必要な手入れがなされない人工林の整備	114	181	63.0%
荒廃した里山林や放置竹林の整備	134		74.0%
森林環境教育の推進	59		32.6%
森林生態系の保全	76		42.0%
林業事業者の育成・確保	103		56.9%
木材利用の推進	72		39.8%
その他（自由意見記述欄有り）	9		5.0%
総計	567		-



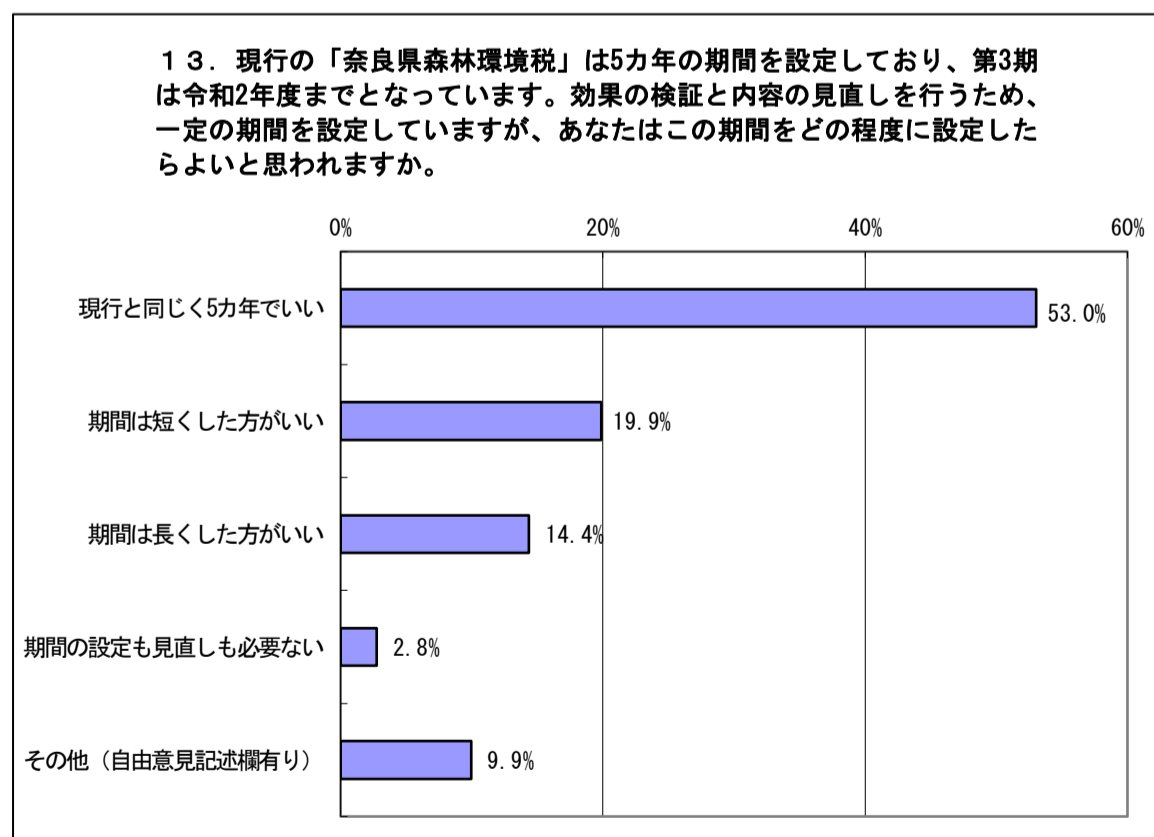
11. 奈良県では、必要な手入れがなされず、森林の持つ多面的機能が十分に発揮されない人工林を、防災機能や生物多様性の高い、様々な種類や高さの木々が生えた多様で自然な森林へ変えていこうとしています。このことについて、どう思われますか。	回答数	回答対象者	比率
大いに必要だと思う	109	181	60.2%
どちらかと言えば必要だと思う	53		29.3%
どちらとも言えない	16		8.8%
さほど必要でないと思う	2		1.1%
全く必要ないと思う	1		0.6%
総計	181		100.0%



12. 奈良県では、地形や標高等、地域それぞれの条件に応じた適切な森林づくりをコーディネートできる人材の育成・配置を検討しています。このことについて、どう思われますか。	回答数	回答対象者	比率
大いに必要だと思う	102	181	56.4%
どちらかと言えば必要だと思う	62		34.3%
どちらとも言えない	9		5.0%
さほど必要でないと思う	6		3.3%
全く必要ないと思う	2		1.1%
総計	181		100.0%



13. 現行の「奈良県森林環境税」は5カ年の期間を設定しており、第3期は令和2年度までとなっています。効果の検証と内容の見直しを行うため、一定の期間を設定していますが、あなたはこの期間をどの程度に設定したらよいと思われますか。	回答数	回答対象者	比率
現行と同じく5カ年でいい	96	181	53.0%
期間は短くした方がいい	36		19.9%
期間は長くした方がいい	26		14.4%
期間の設定も見直しも必要ない	5		2.8%
その他（自由意見記述欄有り）	18		9.9%
総計	181		100.0%



14. 奈良県森林環境税や奈良県の森林について、ご意見がありましたらご記入ください。	回答数	回答対象者	比率
(回答者)	63	181	34.8%
(未回答者)	118		65.2%
総計	181		100.0%

ご意見等	一部抜粋
<p>奈良県の森林を守るためには、行政支援が不可欠であると思うが、税金投入の理解を得るためには、もっと、県民へのPRが必要だと思う。 いろいろな施策の中でも、森林行政は成果が出るのに時間がかかり、わかりにくいと思うが、よりいっそう積極的な広報が必要ではないだろうか。</p>	